

2018 年度（第1回）司法支援建築会議運営委員会 議事録

（記録：事務局）

A. 日時：2018 年6月20 日（水）13時00分～15 時00分

B. 場所：日本建築学会会議室

C. 出席者：委員長 緑川光正

委員 有馬 賢、池永博威、井上勝夫、大森文彦、小野徹郎（東海支部長）、
神田 孜、鈴木秀三

北海道支部長 平井卓郎

近畿支部長 鈴木計夫

オブザーバー 櫻井一弥

（敬称略）

D. 提出資料

資料1-1 運営委員会議事録（案）（2月21日）

資料1-2 鑑定人・調停委員・専門委員業務実績報告書の提出依頼中止について（お願い）

資料1-3 第19回司法支援建築会議講演会企画書

資料1-4 東京地裁「建築関係事件研究会」開催一覧

資料1-5 第8回建築紛争フォーラム企画書

資料1-6 2017年度司法支援建築会議活動報告

資料1-7 2017年度北海道支部活動報告

資料1-8 2017年度東海支部活動報告

資料1-9 2017年度近畿支部活動報告

資料1-10 直営刊行物の絶版（在庫処分）についてのお伺い

直営出版物の絶版ならびに在庫処分についての回答書

資料1-11 全体会議・シンポジウム開催企画

司法支援建築会議全体会議シンポジウムテーマ一覧

資料1-12 2018年司法支援建築会議会員候補者推薦一覧

E. 委員自己紹介

緑川運営委員長就任の挨拶がなされ、委員の自己紹介を行った。

F. 確認事項

1. 前回議事録(案)(2月21日)の確認

事務局から前回議事録案の確認がなされ承認した。

G. 報告事項

1. 部会等報告

（1）調査研究部会

鑑定人・調停委員・専門委員業務実績報告書の提出依頼中止について（お願い）

事務局から、標記の説明がなされ、同状を会報送付時に同封して会議会員へ送付することを了承した。

（２）普及・交流部会

第19回司法支援建築会議講演会

井上委員（普及・交流部会長）から、企画説明がなされ、開催日時、テーマ等を了承した。

- ・日時：11月29日（木）13:30～17:30
- ・テーマ：宅地地盤の沈下・傾きを巡る建築紛争の実態と対応
- ・会場：建築会館ホール

次の意見があった。

- ・討論において、こうすれば紛争を減らすことができるといったところまで踏み込めることを期待する。
- ・弁護士を講師にお招きする際には、法曹界の事情に明るい大森委員に事前に相談するとよい。

第8回建築紛争フォーラム

櫻井オブザーバー（同企画モデレーター）から、企画説明がなされ、開催日時、テーマ等を了承した。

- ・日時：9月3日（月）14:00～17:00
- ・テーマ：中小規模建築に関わる建築紛争の現状と課題
- ・会場：せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア

2. 本部・支部活動報告

（１）本部

緑川委員長から、資料（No. 1-6）に基づき、司法支援建築会議 2017 年度活動報告（案）の内容と、この報告が会報第 17 号の原稿案になるとの説明がなされた。

（２）北海道支部

平井北海道支部運営委員長から、資料（No. 1-7）に基づき、北海道支部2017年度活動報告がなされた。

（３）東海支部

小野東海支部運営委員長から、資料（No. 1-8）に基づき、東海支部2017年度活動報告がなされた。

（４）近畿支部

鈴木近畿支部運営委員長から、資料（No. 1-9）に基づき、近畿支部2017年度活動報告がなされた。

H. 審議事項

1. 2019 年度名誉司法会員推挙、功労者表彰、感謝状贈呈、全体会議シンポジウム開催企画

事務局から、西暦奇数年5月に全体会議と併せて表記の推挙式等やシンポジウムを開催しているとの説明の後、審議の結果、次のようにすることを了承した。

- ・2019年5月中旬に開催することとし、建築会館ホールの空き日を候補として、古谷会長、緑川運営委員長、シンポジウム企画者の日程調整をする。
※その後、調整の結果2019年5月13日（月）となる。
- ・これまでのシンポジウムのテーマ・企画者、各部会・小委員会の活動の近況を基に検討を行い、調査研究部会に、これまでに公表（Webサイト掲載）した検討課題報告等を基にしてシンポジウムを企画することをお願いする。

2. 会議会員申請(資料12)

事務局より、理事・支部長等・常置調査研究委員会から会議会員に推薦された方のうち23名から会員申請があったとの報告なされ、審議の結果、23名全員を会議会員候補者としてすることを了承し、7月理事会に委嘱申請することとした。

次回:後日の通信による日程調整の結果、10月17日（水）13時～15時となる。

以上